

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



【マスターカードEVP】暗号資産やNFTの採用などを言及

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/mastercard-crypto-nft-220419>



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

マスターカードEVP、暗号資産やNFTの採用などを言及

昨年11月のThe Scoopのエピソードで、マスターカードEVPのJess Turner氏は、マスターカードが「暗号資産第一」企業になるためにピボットしていることを説明した。

マスターカードはその後、[メタバース](#)や[NFT（非代替性トークン）](#)、[暗号資産（仮想通貨）](#)関連の商標を10件以上出願するなど、この決定について大きく前進している。

関連: [Mastercard、十数種類のメタバースとNFTの商標を申請](#)

関連: [米メタ社、「メタバースNFT販売」で最大47.5%の課金へ](#)

[マイアミで開催されたBitcoin 2022カンファレンス](#)で収録されたThe Scoopの最新エピソードでは、マスターカードの[ブロックチェーン](#)/デジタルアセット製品およびデジタルパートナーシップ担当EVP、Raj Dhamodharan氏が、暗号資産業界参入後の決済会社の歩みと、この動きがマスターカードのコアビジネスの自然な延長であることを伝えた。

Dhamodharan氏が以下のように説明した。

「我々はコマースを実現する決済会社です。私たちが暗号資産に手を出した理由は、選択肢を提供し、人々が安全かつ確実にその選択肢を行使できるようにすることなのです。これが、私たちのネットワークが常に掲げてきたものであり、複数のルールを通じて安全な商取引体験を可能にすることです」という。

マスターカード、NFTや暗号資産業界への動き

マスターカードは、[コインベース](#)との提携や[OpenSea](#)との統合など、NFTの面でも進展があった。これらの決定は、エンドユーザーの暗号資産体験を簡素化するマスターカードの幅広い取り組みの一環をなすものとなる。

関連: [コインベース、新デビットカードを提供開始、仮想通貨取引にお得](#)

関連: [OpenSea、クレジットカードでNFT購入へ](#)

Dhamodharan氏はインタビューの中で、次のようにコメントした。

「これは、暗号資産ネイティブがNFTを購入するということではありません。(中略)これは、すべてのアーティストとクリエイターが作品を販売するための大規模な市場を持てるようにすることであり、クリエイターエコノミーを実現することなのです。もし、一般消費者がシンプルな消費者体験でNFTを購入し、保有することができなければ、どうやってそれを実現するのでしょうか」という。

このエピソードでは、Chaparro氏とDhamodharan氏も以下の話題を議論している。

- マスターカードとメタバース
- マルチチェーン / マルチカレンシーの未来
- NFTの購入体験

【他の記事】

[【ロビンフッドCEO】ドージコインが未来の通貨になるか](#)

[【週間まとめ】先週の仮想通貨市場の動き（4/14～4/10）](#)

[【市場分析】アルトコインの市場動向](#)

[モルガンスタンレー、イーサリアムのリスクについて警告](#)

[仮想通貨の需要高騰に対する企業の対応方法](#)

[仮想通貨市場が急伸傾向につれ、DeFiトークンも上昇トレンド](#)